

# Rotary Club of AMA weekly report.



2022~2023年度  
国際ロータリーテーマ

IMAGINE  
ROTARY

イマジンロータリー



2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ

第2760地区ガバナー 籠橋 美久

会長 白井 幹裕 副会長 後藤 裕一

幹事 大西 晃弘

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 神戸 剛 副委員長 中澤 浩一

委員 船原 久尚・後藤製薬美・稲垣 秀樹・黒野晃太郎・渡辺 均

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL(052)451-6617 FAX(052)451-6710 e-mail:kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

## 2023年 2月27日(晴れ) 第4週 第2418回例会

Song ” それでこそロータリー”

### Attendance

会員	68名	欠席	14名	出席率	75.86%
----	-----	----	-----	-----	--------

### President Time

白井幹裕 会長



皆さん、こんにちは。少しずつ春を感じるようになっていきます。2月18日のIMに参加の皆様、お疲れ様でした。また、武井君、当クラブを代表してのお話を有難うございました。私も4役で相談して、武井君が適任であると考えてお願いしたのですが、ロータリーにはイエスとはいしかないと考えて、少し無理を申し上げたかも知れません。他クラブのように立候補を求めてもよかったかと反省しています。それから23日は、ロータリーの日であり、日本では天皇誕生日でした。天皇陛下の誕生日会見では、「再び戦争の惨禍が起こることのないように」という憲法前文のフレーズを使われ、「私たち一人一人が平和な世界を実現するために何ができるのか、改めて問われている」と述べたことは、まさに平和構築の月間での会長挨拶に通じるものがあり、嬉しく思いました。

さて、本日は、「家族」の話をします。「家族」は、人が生

まれて初めて属する社会集団(共同体)であり、人として生きていくために重要なもの、大切なものです。それ故に、家族を制度として用意し、一定の保護が安定して与えられるものになっています。ところが、この家族のあり方が、LGBTとの関係もあり、ここ最近、揺らいでいると思います。最高裁判所の違憲判決も、議員定数不均衡を除くと婚外子の国籍取得、相続分や再婚禁止期間など家族に関する分野のものになっています。1年ほど前に札幌地裁でも同性カップルの婚姻届不受理に対して違憲の判断が出されています。家族は、夫婦の婚姻関係と父母と子の親子関係とから成り立っています。婚姻は、狭義では夫婦の関係なのですが、これが親子関係、つまり夫婦の間の子という関係と結合して婚姻制度を構成しています。婚姻制度としては、夫婦間の共同体を形成する合意+抽象的な生殖可能性よると考えられています。なお「抽象的」生殖可能性ですので、子を設けない、あるいは高齢や疾病でおよそ子を懐胎・出産できないという個別の事情は問わないわけです。そこで、同性のカップルは、婚姻制度からは疎外される形となり、婚姻以外の制度、例えばパートナーシップ制度を用意する形となっています。狭義の婚姻だけで、婚姻制度とする行き方も理屈としてはあるのかも知れ

Today 3月6日(第2419回)

担当 谷川浩司 国際奉仕委員長

演題 ベトナム国際奉仕事業報告

国際奉仕委員会

Next Week 3月13日(第2420回)

担当 黒川元則 プログラム委員長

演題 新会員卓話

寺澤正樹会員・松村文登会員

ませんが、それは難しいと捉えられています。家族共同体が子どもを持ち養育する場であることを捨象しきれないし、国家・社会も子の養育について関心を寄せるべき課題であると考えてからです。ところで、フランスでは、1992年に婚姻関係以外の異性間及び同性間の民事連帯契約による家族形成が、まず認められ、その後、2013年に同性間も婚姻することができるとし、そのカップルが共同で養子縁組することを認めました。さらに2021年には、女性カップル及び未婚の女性については生殖補助医療による子の出産による家族の形成まで認められています。今後は、男性カップルについても、認められていく可能性があります。生殖補助医療の進展は、同性間でも「抽象的な生殖可能性」を充たすと考えて行くのかも知れません。日本はG7で唯一同性婚を認めない国とされていますが、フランスの家族の変容の歴史を見ますと、日本の状況は、まだまだ解決に時間を要する課題があることは否定できないと思います。

## Secretary Report

## 大西晃弘 幹事

- 1 児玉憲之君に国際ロータリー第2760地区2023-24年度公共イメージ向上委員会副委員長の委嘱状が参りました。
- 2 加藤 徹君に国際ロータリー第2760地区2023-24年度職業奉仕委員会副委員長の委嘱状が参りました。
- 3 黒川元則君に国際ロータリー第2760地区2023-24年度米山記念奨学委員会委員・米山カウンセラーの委嘱状が参りました。



## 4 第9回定例理事会のご案内

日時 3月6日（月）例会終了後

場所 アイリス 、永哲GH 18F

## ニ ヨ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

臼井幹裕 会長

大先輩の渡辺均君の卓話を楽しみにやってきました。よろしくお願いたします。

汐止RCの皆様が3月19日の日曜日においでになります。歓迎の夜間例会を3月20日に開催予定です。会員の皆様の力添えをお願いします。

後藤裕一副会長

西尾張分区IMに参加の皆様、お疲れ様でした。武井君の話、楽しかったです。

渡辺君、本日の卓話楽しみです。よろしくお願いたします。

大西晃弘 幹事

先日の西尾張分区IMにご参加の皆様、有難うございました。

渡辺均君、本日の卓話よろしくお願いたします。

西川広樹君

渡辺均君の卓話を聞きに来ました。

渡辺 均君

本日卓話をさせていただきます。よろしくお願いたします。

昨日良い会席がありました。うまく進みます様に。

加藤春視君

渡辺君の卓話、楽しみにしています。よろしくお願いたします。

高山 敏君

渡辺均君、本日の卓話楽しみにしています。ガンバッテ下さい。

青本道春君

伊豆に行って来ました。河津さくらのピンクがとても綺麗でした。梅も同時に咲くこの時期は、春を告げるいい季節です。こののどかな季節をウクライナの人に早く来てほしい。

古川 宏君

今日のスピーチ。渡辺君の斬新なる視点での言葉の表現を期待しつつ。

黒野晃太郎君

IM出席の皆様、お疲れ様。武井君の卓話素晴らしかったです。

渡辺君、卓話頑張ってください。

水谷安紀君

孫娘が関西大学法学部と中央大学法学部合格しました。やれやれ。

田中正博君

今日は渡辺均君の卓話をお聞きできます。「人生道場」楽しみです。

先日のIMで武井君の発表、素晴らしかったです。

家田安啓君

ご近所の梅が咲き始めました。

水野君、美味しいチョコレート有難うございます。

伊藤英毅君

昨日、久しぶりに法話を聞きに行きました。自分の人生を振り返るのに良い機会でした。

北野庸夫君

分区IM参加の方々、お疲れ様でした。

児玉憲之君

IMに参加の皆様、お疲れ様でした。

黒川元則君

渡辺君、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

神野委員長、いつもセッティング有難うございます。

水野 眞君

第44回名古屋長唄大会無事終了。新旧入り混じっての会でした。

小倉廣三君

渡辺均会員、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

楽しみにしております。

山田尊久君

IMでの武井正君の「楽しいロータリー」の力強い発表に感激しました。私も例会での食事がいつも楽しみです。

横井久雄君

田中君、ニコボックスご苦労様です。

## 会 員 卓 話

「あまRCという『人生道場』に入会させて頂き

35年目を迎えて」

渡辺 均君



平成元年(1989)に入会させて頂いた渡辺でございます。この3~4年は何かと多忙を極め、例会出席をご無礼しております。

早いもので入会して35年を迎えました。私にとってあまRCは「人生道場」であり、とり分け入会して大竹初代会長に出会い、色々な場面でご指導を頂きました事が一番の大切な「宝物」であります。色々ご指導頂いた事を語ろうと思いましたが、余りにも多過ぎて語り尽くせませんので配布させて頂いた資料を基に簡単にお話しさせて頂きますので宜しくお願ひ致します。

あまRCは大竹初代会長のリーダーシップのもと、チャーターメンバーと創立時に作られたあまRC創立の原点が全てで有り、55周年を迎える今日でも派閥も無くスマートな楽しいクラブ運営を良き伝統として続けていると存じます。大竹初代会長の人物の凄さと云うか、どの局面でも人間力や思いやりとかを教えて頂きました。素晴らしい人格者で有り、温厚な大先輩ではありますが、正義感からくる武闘派の面も若干有ったかと存じます。

私の命拾い(運の良さ)を少しお話しさせて頂きます。一番忘れられない事です。昭和34年9月26日(小学6年生)に伊勢湾台風が当地域に直撃して、その夜に限り道路一本隔てた従弟の家で遊んでいてそのまま泊まる事になり寝ていたら、飛島村の海岸堤防が決壊して伊勢湾の海水が流れ込み、平屋建ての天井裏の小屋組みにしがみつき、屋根ごと流され

合 計 56,000円

てどうにか助かった事を今でも覚えております。その後村内が伊勢湾の海水面と同じになり、3日後に自衛隊のボートに助けてもらい、村民は稲沢・尾西・一宮等地域に集団疎開して体育館等に約半年程お世話になりました。台風が去って2日目位に、ヘリコプターが屋根目がけて降ろしてくれる乾パンや、屋根の周りを流れる流木の柿の木やみかんの木等をたぐり寄せて水替わりに口に含んだ事は忘れる事が出来ません。また、満潮・引き潮の流れに乗って行ったり来たりのご遺体もボートで救出頂く迄毎日眺めておりました。

社会人となり、愛知県本社・東京支店のゼネコンに入社して各地方に出向し、飯場暮らし（プレハブ製の事務所・食堂・洗面・寝所・仮設トイレ・五右衛門風呂（※ドラム缶をブロックの上に乗せて残材の木材類で湯を沸かす風呂）の経験をしました。

### 1. 飯場暮らしにて

夜の風呂の準備や、宿泊している先輩の朝食作りやらで、とにかく自分の時間は無くて夜は毎日施工図を2〜3時間位作成したりと多忙でしたが、極めつけは土・日曜日は副所長・所長は帰宅して不在で、私一人で事務所で仕事している所に夕暮れ時を狙い地回り（やくざ）がやって来て、確か月給4万円位の時に2万円位を脅しとられる事が飯場生活の時は3〜4回ありました。月曜日に出社した先輩達には支払った者が悪いと反対に怒られました。今の時代では考えられない事であります。その後、退社する社員が増えてきたので飯場制度はなくなりました。恐らく全ての方が退社すると思いません。

### 2. 意識不明

現場内の造作大工の下小屋を解体する予定のとび職が都合で来れなくなり、私共現場監督で解体する事になり、私は3m位の屋根に上がり、新人社員が下にいて手元をして200Vの木工機械の電線のジョイントを切断するので分電盤やら主電源スイッチ等の「オフ」を上から指示して絶対間違いない事を3〜4回確認して切断したらクリッパーの刃が砕け、私は屋根の上から運良くかんなくすの固まりの上に飛ばされ落下して真っ暗になり心臓が一瞬止まり、これで死ぬのかなと瞬間的に思いましたが息を吹き返しました。西川広樹君よりたまに慎重だなと云われる事が有りますが、この事件が関連していると思います。

### 3. 修業を終えて

その後私なりの修業生活を終えて父親の経営していた総勢6名程の小さな会社に入りました。売上は1.5億位と思います。解体・曳家・足代・基礎各工事も全て自社の職人で施工していました。その後、平成元年に開催された世界デザイン博（市制100周年）の白鳥会場にて白鳥庭園本館棟（清羽亭）の施工を名古屋市から受注しましたが全く予算が無く、原価から7800万円程の赤字工事になりました。辞退しようと思いましたが色々な方が登場して逃げられなくなり腹を決めて、ならば「いい建築物」を造るぞと京都から2〜3名の応援大工と当社20名程の大工職で完成させました。当時売り上げ高は15億円位だったと思いますが、まあ倒産はしないなと確認して、徹底的に木材・銘木全て自分で京都・吉野・岐阜等に出向き、材料の買い付けに当たりました。現場の担当者は完成間際の3〜4日は寝袋持参で現場で感無量感で泊まっていました。デザイン博が終了して2〜3年過ぎから、清羽亭の出来が良かったと云う事で、日本ガイシの当時の代表取締役会長様とか著名な方々から自宅建築の仕事を頂くようになり、それが一つの売上拡大にもなったかなと良い風に解釈しております。

あまRCに入会させて頂いて仕事の方は山あり谷ありの中、売上も順調に伸び各地から最近毎年社員大工が3〜4名は入社して、現在125名位の所帯になってまいりました。30歳で社長を継ぎ本年で75歳を迎えますが、45年間の社長職を振り返りますと①口下手ですが周りの方々から信用力を頂いたこと。②少年時代・サラリーマン時代の経験で人の有難みを教示戴いた事。③覚悟して大損の「清羽亭」を受注して徹底的に優秀建築物になるべく努力して完成させた事。④あまRCに入会して大竹初代会長に可愛がって頂き、ご指導を頂き学んだ事。またあまRCの異業種のメンバーと仲良くさせて頂いて、色々教わっている事が思い浮かびます。

最後になりますが、ロータリークラブは奉仕の団体ですので、新会員勧誘の時はスポンサーの方やロータリー情報委員会より、必ずロータリー財団と米山記念奨学会への1〜2年内のご寄付を丁寧をお願いして頂く事が重要と存じますのでよろしく願いいたします。以上でお話を終わりたいと存じます。お粗末な話でご無礼致しました。ご清聴有難うございました。